

2021/3/28

聖日礼拝

当教会では、八百万の神と主を区別する為「神」を創造主と呼びて礼拝しています。
創造主訳聖書を用いて礼拝しています。お持ちでない方は受付にてお貸ししております。

■司会

野口武文長老

■メッセージ

宮崎聖牧師

■奏楽

宮崎ユジン姉

■献金感謝の祈り

永井雅玲姉

●招きの言葉(聖書朗読)

●ワーシップ(賛美の時)

●祈禱(司会者が会衆を代表して祈ります)

●今月の御言葉 31ネが受けたキリストの啓示 22章3~4節

●子供賛美 主のみざで

●使徒信条

●賛美 新聖歌54番「主の祈り」

●メッセージ

ザ ラスト チャンス

タイトル：The Last Chance ~私をあわれんで下さい

聖書箇所：ルカによる11のキリストの福音23章32~43節

賛美：王の王、我が主の

●献金と感謝の祈り

●頌栄と祝禱 新聖歌102番「主は命を」 1,3節

●歓迎とお知らせ

〈今月の御言葉〉テーマ：天国での礼拝 / 31ネが受けたキリストの啓示 22章3~4節

…もうそこには、呪われるものは何一つ無い。創造主とキリストの御座が都の中において、
クリスチャンたちは創造主を礼拝し、創造主の御顔を仰ぎ見る。

〈使徒信条〉

われ 天地の造り主、全能の父なる創造主を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリスト
を信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを
受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人の内よりよみがえり、天
にのぼり、全能の父なる創造主の右に座したまえり。かしくよりきたりて生ける者と死にたる者
とを審きたまわん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの
よみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

■聖日礼拝 毎週日曜10:30 ■日曜学校(子供/大人) 毎週日曜9:00 ■祈禱会 毎週水曜10:00 ■ワーシップ
ナイト 第2・4火曜19:30 ■聖書を読む会 木曜10:00(月3回) ■女性集会 木曜10:00(月1回) ■創愛
クラブ 毎週土曜9:30 ■卓球(卓球) 毎週水曜13:15 ■ゴルフ 木・金(月3回) ■クラフト 金曜10:00(月1回)

【聖書箇所：ルカによるイエス・キリストの福音23章32～43節】 ※ポイントとなる箇所のみ印刷されています。

42. 「イエス様。あなたの御国の位にお着きになる時には、私を思い出して下さい」 (新改訳)

1. オウム真理教の死刑囚の最期の言葉

20数年前、日本はオウム真理教という宗教団体のテロで怯えた。犯人の多くは逮捕され、13人が死刑に。彼らの最期の言葉は「チンヨ」 「こんなはずではなかったのに」 などであった。

2. 人生最期を迎える犯罪者

① 2人の犯罪人

イエス様の左右に2人の犯罪人が十字架にかけられた。当時は残酷の極みとされた十字架刑にさせられた2人。相当の重罪であった。彼らが最期に行ったのはイエス様への^{あざけ}嘲りであった。(マタイ27:44/マルコ15:32→当初は2人ともイエス様を嘲っていた)

② 最期の瞬間に変えられた犯罪人

しかし、2人のうち1人は最期の瞬間にイエス様へ信仰を告白した。

- ① 自分の本当の姿に気づき、悔い改めをした(41節)
- ② イエス様がどのようなお方であるかを認めた(41～42節)
- ③ 助けを乞うた「私を思い出して下さい」(42節)

③ 生まれ変わった犯罪人

彼は、人生の中で創造主の喜ばれる行為は何一つできなかった。しかし、本当に自分の姿に向き合い、イエス様に向き合い、助けを求めた。

3. 「死」の裏側にある「希望」のストーリー

現代の敵は「忙しさ」だと某学者。忙しいと自分の内面と向き合う事もなく、イエス様に向き合う事も、イエス様に「憐んで下さい」と必死の思いもなくクリスチャンという人々になる人も(18世紀ゾラ^{ゾラ}の説教で自分の罪を指摘され罪の深さに倒れる人もいた。アメリカなどでは新生したクリスチャンかどうかを問われる)。受難週。天国へ行った犯罪人のように、もう一度、自分の姿を見つめて過ごそう。そして主に憐れみを乞おう。

こどもたちへクイズ (クイズが終わったら、牧師まで知らせてね。プレゼントがあるよ)

質問) イエス様と一緒に2人の悪い人が、十字架にかけられました。

そのうち、天国に行った人は全部で何人でしょうか。

- ① イエス様と悪い人2人の全部で3人
- ② イエス様だけの1人
- ③ イエス様と悪い人のうち1人の全部で2人



● 教勢報告 ●

礼拝	人数詳細	各集会と人数				
聖日礼拝 礼拝堂	男24名/女24名	63名	水曜祈祷会	10名	ほっとする会	休み
聖日礼拝 中継	男7名/女8名		聖書を読む会	6名	ママトク	休み
グローリー(中高科)	学生4/教師1	次世代 15名	卓レシア	8名	クラフトカfe	休み
グローリー(~小学生)	子供11/教師10		ゴスペルワ	12名	ユースグループ	5名

- 本日、初めて来られた方を歓迎致します。教会では礼拝以外にも様々な集会を開催しております(裏面参照)。どうぞご自由にご参加下さい。教会のメンバーシップへの登録を希望される方は牧師までご相談下さい。
- 今週、お誕生日をお迎えになられた方をお祝いします。



お知らせ/Announcements

1. 新型コロナウイルス感染拡大防止に関するお知らせです(下記は各自でご確認下さい)。
 - ①礼拝に参加される場合にはご自宅にて体調チェックを行なった上でご来会下さい。玄関での検温・手指の消毒・マスクの着用、館内ではソーシャルディスタンスの確保をお願いします。
 - ②出席確認は右上のQRコードもしくは受付配置の出席確認カードをご利用下さい
 - ③教会の公式ホームページで礼拝映像、週報の提供を行なっています。ご利用下さい。
2. 本日、礼拝後、日曜学校(グローリー)の教師会を行います。
3. 4/4(日)はイースター特別礼拝です。イエス様の復活に感謝しつつ礼拝を行います。なお、特別礼拝となりますので、聖餐式は4/11(日)へ延期されます。
- 4.3月末日で2020年度の会計を決算致します。2020年度内で教会の為に御使用になった費用などの請求がまだの方は、3月28日までに西村長老宛に請求して下さい(請求書様式は事務室の電話機横にあります)。
5. 2021年度の各家庭の祈禱課題を募集致します。週報右上のQRコードを読み取って頂くと出席確認と同時に祈禱課題入力フォームが出ますので、オンライン上でご記入下さい。オンライン入力が難しい方は、受付に備え付けの用紙をご利用下さい。4月より週報に記載して祈って参りますので、3月末までにご記入頂けますと感謝です。
- 6.2021年度のビジョン提案書やロゴスホープ号(聖恵姉)からの宣教報告をお配りしております。ご一読下さい。

お祈りの課題/Prayer Requests ※コロナウイルス事態の収束の為に祈り下さい。

1. 教会のビジョン 2020年度のビジョンが主によって導かれますように。
2. 教役者の為。①堀越葉満主事_健康が守られるように。②宮崎牧師家庭_牧会の為に
3. 教会員や他住会員、その他の方の為(3月)

4. ノアの箱船記念館の働きの為伝道や信仰の励ましに用いられるように「ノアの歩道」の為

予定/Schedule

3/28(日)	3/29(月)	3/30(火)	3/31(水)	4/1(木)	4/2(金)	4/3(土)
グローリー9:00 合同礼拝10:30 教師会			水曜祈禱会 11:00～ 卓レシア	創造主訳聖書を 読む会10:00～ レプトン春講習(多 目的室/午前中)	レプトン春講習 (多目的室/午 前中)	ノアの箱船 記念館運営 委員会
4/4(日)	4/5(月)	4/6(火)	4/7(水)	4/8(木)	4/9(金)	4/10(土)
グローリー合同9:00 イースター特別礼拝 10:30	レプトン春 講習(多 目的室/ 午前中)	北勢牧師 会(宮崎参 加)	水曜祈禱会 11:00～ 卓レシア ユースモールG	創造主訳聖書を 読む会 10:00～		

ご奉仕担当(3/28～4/3)

	今週	次週	日曜	受付当番	ゴミ当番
司会					
説教					
奏楽					
献金祈禱					
礼拝堂清掃					
2階トイレ					

創愛キリスト教会はこんな教会です / Mission Statement 2020

【創愛キリスト教会の創立ビジョン】

- ①創造を信じる信仰を大切にします。 ②神ではなく創造主とお呼びします。
- ③イエス・キリストを知らない99%の方々に伝道します。

【創愛キリスト教会の2020年のビジョン】—ペテロの手紙2 1章2節—

「創造主と主イエスを知ることによって、恵みと平安に溢れる信仰生活」

【創愛キリスト教会がクリスチャンとして大切にしていること】 教会員目的宣言

- ①私達は、創造主に造られた者であり、また、イエス・キリストによって赦された者である事を信じます(創造)。
- ②私達は、創造主の聖心に従う事が生きる目的である事を信じ、創造主を心から愛し、ほめたたえます(礼拝)。
- ③私達は、聖書の学び・分かち合い・祈りなどを通して主イエスに似た者へと成熟する事を願い助け合います(成熟)。
- ④私達は、主イエスの体の各部分として、賜物の活用・献身・献金などによってその御業に参加する事を喜びとします(奉仕)。
- ⑤私達は同じ創造主に造られた者としての夫婦・家族・隣人が与えられていることを自覚し、感謝をもって互いに愛し、支え合います(所属)。
- ⑥私達は、唯一の創造主と唯一の仲保者イエス・キリストの赦しを信じ、それを証させて下さる聖霊の助けによって、それを人々に伝えます(伝道)。

■住所：〒510-0946 三重県四日市市小林町3018-169 ■牧師：宮崎聖

■TEL&FAX 059-321-2773 ■Email : sande0426@yahoo.co.jp

■公式ホームページ : <http://soai-christ-church.com>

